

資料提供	
令和3年2月18日	
担当者	鳥取県立鳥取湖陵高等学校 情報科学科主任 森本研吾
電話	0857-28-0250

難関の情報処理技術者試験「応用情報技術者試験」 (経済産業省認定) に合格

標記の件について、高度 IT 人材として必要な応用的知識、技能が要求される応用情報技術者試験において、本校情報科学科3年 橋本紘都さんが合格したことについてお知らせします。この試験は、実務経験のある社会人でも受かるのが難しい難易度の高い資格です。年に2回実施されていますが、今回の試験で高校生の合格者は、橋本さんを含め14名です。是非取材いただきますようお願いいたします。

記

1 試験開催日 令和2年10月18日(日)

2 試験の概要

試験は午前中は多肢選択式で150分、午後は記述式(11問中5問を解答)で150分の計300分で実施。受験者の多くは基本情報処理技術者試験に合格するなどの高いレベルにある方々です。今回の試験結果は下記のとおりとなります。

受験者数 29,024名 合格者数 6,807名 合格率 23.5%

うち、高校生受験者数 118名 高校生合格者数 14名 高校生合格率 11.9%

(出典：IPA 独立行政法人 情報処理推進機構 情報処理技術者試験 統計資料より)

3 試験に向けた取組状況

入学時から、情報分野に関する興味・関心が強く、情報の授業や家庭学習で情報技術者試験の合格に向けて努力してきた。1年次に、難関とされる情報処理技術者試験 基本情報技術者試験に合格。その後は、更に高度な知識・技術が要求される応用情報技術者試験に向けて学習を続けてきた結果、この度合格に至った。

プログラミングに興味があり、将来はゲームプログラマを目指している。